

PET検査に携わる看護師の被ばく低減への取り組みに関する研究

1. 研究の対象

2016年6月から2018年5月高知大学医学部附属病院核医学検査室でPET/CT検査のFDG投与業務に従事する看護師延べ5名（常時3名体制）を対象とします。

当該業務を担当する看護師はこの5名のみであり、在籍した全員を対象とします。

2. 研究目的・方法

研究目的：FDG投与業務において担当看護師が協力し、患者ごとに業務をローテーションで分担する体制を新たに導入し、投与時間の徹底管理を行うことで業務の偏在の解消と職業被ばくの低減効果を検討します。

研究方法：本院核医学検査室においてPET-CT検査業務に従事する看護師3名を対象とします。

各看護師が業務中に腰部へ装着したポケット線量計（ALOKA EPD-101）の実測データを用いて、1日ごとの線量を記録します。

2016年6月～2017年5月を「改善前」、2017年6月～2018年5月を「改善後」とし、各期間の月ごとの平均被ばく線量（ μ Sv）を算出し比較・分析します。

これらのデータは研究目的以外には使用せず、個人が特定されないよう匿名化して扱います。

研究期間：研究機関の長の実施許可日～2026年05月31日

利用又は提供を開始する予定日：2025年12月1日～

3. 研究に用いる情報の種類

看護師は業務中、腰部にポケット線量計（EPD 101；日立アロカメディカル）を装着し、1日単位の実測線量を記録します。本研究では、この通常業務で収集された既存の線量データを用いて後ろ向きに解析を行います。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

高知大学医学部看護学科

研究責任者：西井 幸香

住所:〒780-0916 高知県南国市岡豊町小蓮

電話:088-888-6249

E-mail:nishiyy@kochi-u.ac.jp

-----以上